

新潟県 公民館月報

KOMINKAN GEPPPO

3

March 2016
No.757



中央公民館の子育て教室「すこやかランド」(十日町市)

乳幼児の食事についての講話を熱心に聴く参加者の様子です。

4~5

特集

平成28年度 当会運営の基本方針・事業計画

事務局長 田原 理

CONTENTS

- | | | | |
|---|----------------------------|---|---|
| 2 | トピックス | 本紙編集委員会開催される | 編集長 田原 理 |
| 3 | 視点
ひろば
掲示板 | 「公民館丸」の船出
「仕事に感動を」
「ホームページ公開中」 | 出雲崎町教育長 佐藤 亨
阿賀町公運審副委員長・社会教育委員 長谷川智子 |
| 6 | 実践記録シリーズ | うちのでないと～若者の公民館利用者拡大を目指す～ | 新潟市西地区公民館 |
| 7 | サークル交流
素顔拝見 | 「機織りを経て」(見附市) / 「楽しんで編もう」(湯沢町)
岩野こずえさん(新潟市) / 高橋由美子さん(上越市) | |
| 8 | お元気ですか
恵贈資料紹介
ネットワーク | 「季節の中で」 | 長岡市・芳賀代志栄さん |

▼ TOPICS

本紙編集委員会開催される

本年度第2回目の編集委員会
が2月16日(火)に新潟市中央公
民館で開催されました。



〈編集委員〉

編集長 田原 理(事務局)
委員 大坪 美樹(上越市)

小林 朋広(県推進セ)

長谷川健康(三条市)

佐藤 亨(出雲崎町)

渡辺佳津志(聖籠町)

船山 靖子(新潟市)

吉田英津子(新潟市)

編集委員の任期は2年です
が、今回の会議が2年目で、委
員として最後の会議となりま
した。

会議では、平成28年度前期執
筆計画、特集記事編成、全体紙面

構成について意見交換が行われ
ました。

紙面構成では

○全体にバランスのとれた構
成になっている。新しい段
の組み方など工夫が見られ
る構成になった。

○特集は読み応えのある記事
になっていた。

○カラー印刷は好評。できれ
ばオールカラーが良いが予
算上困難であれば現状を継
続して欲しい。

○写真を多く使用する記事は
読みやすく好評である。

○「編集長のつぶやき」は好評
である。

以上の意見から、来年度の紙
面構成は現状を継続する方向で
編集することになりました。ま
た、記事の執筆順は従来のロー
テーションを守ることが確認さ
れました。

第1回編集委員会(昨年6/
26開催)で決定している来年度
前期の執筆割当は次のとおりで
す。後期の割当は、7月開催予
定の第1回編集委員会で検討さ
れ決定します。

「特集」のテーマ、執筆予定者は
次のとおりです。

月	表紙	ひろば	サークル交流		素顔拝見		お元気
4	胎内市	長岡市	新発田市	上越市	南魚沼市	柏崎市	十日町市
5	柏崎市	関川村	燕市	新潟市	上越市	胎内市	田上町
6	弥彦村	南魚沼市	糸魚川市	十日町市	加茂市	魚沼市	新潟市
7	津南町	五泉市	佐渡市	魚沼市	新潟市	五泉市	湯沢町
8	糸魚川市	聖籠町	長岡市	新発田市	佐渡市	阿賀町	妙高市
9	見附市	新潟市	上越市	胎内市	妙高市	新発田市	出雲崎町

なお、執筆予定者は執筆交渉
を経てから決定しますので現在
はあくまでも予定です。

月 号	テーマ	執筆予定者	編集担当者
4月758号	新年度の活動に向けて	会長	事務局 長
5月759号	新任職員ガイド	事務局長	事務局 長
6月760号	県大会展望	妙高市	上越 委員
7月761号	関プロ大会への参加を	事務局長	事務局 長
8月762号	特別寄稿 1	牧野 篤・東大教授	中越 委員
9月763号	県大会を振りかえって	大会実行委員会	上越 委員
10月764号	特別寄稿 2	丸田秋男・医福大副学長	下越 委員
11月765号	特別寄稿 3	平山征夫・前県知事	新潟市委員
12月766号	座談会市民ベテラン編	事務局長	新潟市委員
1月767号	座談会市民若者編	事務局長	中越 委員
2月768号	全国セミナーレポート	セミナー参加者	下越 委員
3月769号	新年度に向けて	事務局長	事務局 長

今後、紙面の充実に一層努
めて参ります。
よろしく願います。

編集長 田原 理



「仕事に感動を」

阿賀町社会教育委員
公民館運営審議会委員
副委員長 長谷川智子



私の住んでいる集落は、23戸の農村集落で、ほとんどの家がコシヒカリ栽培農家です。集落では、皆が元気に暮らせるように、一年を通じて様々な行事を行い、若い人も若きも全員参加型で楽しんでいます。また、集落センターでは趣味の写真や生花、謡曲、祝い唄をはじめ農業談義などそれぞれのグループが活発に活動していることも集落の活性化に繋がっています。

私の家業は温泉旅館で、集落に隣接する御神楽温泉にあります。今年は、恒例のイベント「冬の温泉まつり」で「私の住んで居る集落の自慢話大会」を開催しました。我が集落のほかに5集落から140人の参加があり、区長さんや子供たちがユーモアを交えて我がムラの名産や歴史、子どもの多さなど自慢合戦を繰り広げ観客を大いに沸かせ、笑いは会場を一体化させ大

成功でした。そこで思うことは、公民館事業のことです。いつも参加者集めで四苦八苦と聞きます。町村合併から職員削減で、運営は大変なことは承知しています。課題は多くありますが、是非今回は職員一丸となって事業に取り組む、成功の達成感を体と心で感動できる年となって欲しいと願っています。

視点



出雲崎町教育委員会
教育長 佐藤 亨

「公民館丸」の船出

NHK大河ドラマ「真田丸」が船出した。役者もその人に成りきらねばならぬから、俳優と言えども磨きの場だ。TV「真田丸」はどんなドラマをもって終結するのだろうか。楽しみである。新年度になると、我が町の「公民館丸」も船出し、各種事業が開始される。船の「舵取り」役は、進む方向をしっかりと定めなくてはならないし、船員「推進」役は目的に沿って、なめらかな航海(運

営)を担う。担当はそれぞれその立場に成りきって、船に乗る住民を目的の地へと案内する。「橋がなければ渡られぬ」ということわざがあるように、目的を達しようと思えば、その為の手段がなくてはできない。また、人にはそれぞれ得手あり、不得手ありだからそれを心得ねばならない。だから、単なる運営では光らないし、ここが難しい。担当の知恵、情熱、誠意がここで発揮されねばならないのである。1年後に「公民館丸」が帰港する時にはどんな宝ものを積んでいるのだろうか。住民が事業を

通して「やり遂げた満足感、驚き・発見、地域づくりに楽しみ」を得たとなるならば、素晴らしい宝もの・財産を積んで終結したことになる。その財産が住民の「生きる喜びの力」となれば、これに優るものはない。公民館は住民の学びたいという需要に対して総合的に応える施設でもある。生涯学習を通して、住民が真に豊かで充実した人生を送ってもらうために、公民館職員は公民館のあるべき姿を間断なく模索していくことが大切と考える。

掲示板 HOT NEWS

本会のホームページは平成26年度から運用を始め、各種公民館情報を公開しています。

内容は、組織など基本情報の他に、各地区の研修会の活動などを写真とともに掲載しています。

また、記録として保存するために次の情報も公開しています。

- 1 過去の公民館月報 (1号～742号)
- 2 過去の実践記録シリーズ
* どちらも前年度まで発行済みのすべて
ネットで「新潟県公民館連合会」と打ち込み検索すると簡単にホームページにアクセスできます。

ホームページ公開中



ホームページ トップページの写真です。

特集

平成28年度
当会運営の基本方針・事業計画

事務局長

田原 理

2月19日(金)に理事会と評議員会が開催され、平成27年度の会務報告と平成28年度本会活動基本方針が承認されました。これに基づき、5月に開催される今年度の第1回理事会、評議員会を経て今年度の事業が始まります。その詳細を次に述べます。

1 運営の基本方針

公民館は、戦後、自治活動の拠点として制度化され、地域住民が身近につどい、学び、活動する場所として社会教育の振興に寄与するとともに、人づくり、地域づくり等に大きな役割を果たしてきました。

しかしながら、わが国は少子・高齢化、高度情報化、生活様式や価値観の多様化、地域社会における人間関係や連帯感の希薄化など、私たちを取り巻く環境は、急速に大きく変化をしており、地域の絆を深め、活力のある地域コミュニティの再生が大きな課題となつていきます。

わが国は、平成25年6月に「第2期教育振興基本計画」を策定し、「絆と活力あるコミュニティ形成」の実

現を強調しました。これを契機に、私たち公民館関係者が一層研鑽を深め、連携を強め、公民館の機能やノウハウを生かして社会の要請や人々の期待に応える場となるよう、生活に密着したさまざまな問題の解決に取り組むことが求められています。

社会教育法のしほりを少なくする動きや公民館のコミュニティセンター化や指定管理制移行など依然として公民館を取り巻く環境は厳しいものがあります。一方、厳しい中でも、公民館が地域住民の心の拠り所、日常生活や非常時に安心して頼れる施設となつて、大きな存在感を示している公民館も少なくありません。それぞれの地域で、人々が求める公民館として一層の活動を展開することが期待されています。

その期待に応えるためには、それぞれの公民館の運営で、さらなる、地域の課題、生命、健康、人権、家庭・家族、地域の連帯、まちづくり、少子・高齢化社会、男女共同参画社会、国際理解、環境・エネルギー等の現代的な課題をとりあげ、事業として実践することにより、公民館が、いつでも、どこでも、だれでも公民館が地域にとって欠くことのできない存在となるよう、さらなる工夫と努力が必要です。

今、私たちに求められているのは、まさに「公民館力」の向上です。公民館では、これらの課題のもとに行われる各種の事業やその成果を高める教室・講座を実施してきました。これらの活動をとおして、人と人との絆を強くするなどの役割も果たし地域づくりに大きな役割を果たしてきました。今後は、これらの

公民館機能のますますの充実が期待されます。

大会、研修会等の開催については、県公民館大会も含め、参加者の資質向上と組織の団結力等を高め連帯感の醸成を図ることに大きな意義があることから一層の充実が求められます。

これらの取り組みを主として、さらに、公民館が生涯学習推進の中核施設として学びの拠点、地域づくり・人づくりの拠点として一層重要な役割を果たすため、各行政機関・組織と連携し、地域住民の理解・協力を得ながら、次の5点を重点施策として取り組みます。

- (1) 関係組織との連携強化
- (2) 職員の資質向上を図る地区研修事業の実施
- (3) 情報収集の充実、提供
- (4) 主催事業、関係事業の実施と支援
- (5) 財政基盤の強化

2 重点事業

(1) 関係組織との連携強化

関係組織との連携強化を図る、

- ① 全国公民館連合会研修等諸事業への参加・協力
 - ② 関東甲信越静公民館連絡協議会との連携、本大会の運営協力
 - ③ 新潟県社会教育団体懇話会との連携、事務局担当(H27～28年度)
- 新潟県社会教育行政機関・団体等との連携、事

業への参加・協力

(2) 研修事業の充実

上・中・下越地区公連・新潟市研修会の共催及び県立生涯学習推進センターの研修事業への参加により、効率的な研修を推進し、職員専門的知識・技能の向上を図る。

①上・中・下越公連・新潟市の職員、公運審委員等の研修の実施

②公民館長、職員の専門的資質向上研修の実施

③県立生涯学習推進センターの研修事業への積極的な参加

④全国公民館セミナー研修会へ県内公民館職員の参加推薦

⑤研修資料の作成・提供

(3) 情報提供事業の充実 情報の収集、提供

多様な学習機会の提供・開発に関する情報の相互交換により、公民館事業の活性化に努める。

①新潟県公民館月報の販売促進と紙面内容のさらなる充実

②全公連の情報を得ながら、関ブロ公連、地区公連との情報交換の促進

③研修資料等の作成・提供

④ホームページの拡充

発行済み(前年度まで)の新潟県公民館月報のデータをホームページに掲載、適切な情報更新 役員・組織・規約、地区事業紹介、各種大会等計画・参加申込み等 公民館名鑑、実践事例集の公開

(4) 主催事業、関係事業の実施と支援

県公民館大会の開催、関東甲信越静公民館大会開催協力、各地区公連研修会の開催と支援

(5) 本会運営上の財政基盤の強化

①新潟県市長会、町村会及び全国公民館連合会

への援助・要望

②自主財源確立のための調査検討委員会の活動

継続

3 事業計画

(1) 役員会

①評議員会……………年2回

①5月20日(金)新潟市

②2月21日(火)新潟市

(平成29年)

②理事会……………年3回

①5月20日(金)新潟市

②6月10日(金)新潟市

③2月21日(火)新潟市

(平成29年)

③監事会……………5月10日(火)新潟市

④正副会長会……………必要に応じて

(2) 専門委員会

①編集委員会……………年2回(6月、2月)

②自主財源確立のための調査検討委員会 必要に応じて

(3) 上部組織連絡会議・研修会

①全国公民館連合会総会

……………年1回 会長、事務局長参加

②関東甲信越静公民館連絡協議会理事会

……………年2回 会長、事務局長参加

③関東甲信越静公民館連絡協議会理事研修会

……………年1回 会長、事務局長参加

(4) 大会、研修会、講習会への参加

①地区公民館大会、研修会

上・中・下越・新潟市 ブロック別実施

②第67回新潟県公民館大会

平成28年7月15日(金)妙高市文化ホール

③県立生涯学習推進センター事業・研修会

《以下上部団体研修》

④第57回関東甲信越静公民館研究大会 兼

第38回全国公民館研究集会

平成28年8月25日(木)・26日(金)

神奈川県相模原市

*全国ブロック開催を兼ねる。平成28年度から。

*第58回群馬県大会

平成29年8月24日(木)・25日(金)

群馬県前橋市

⑤第28回公民館全国セミナーへの参加

平成29年1月

国立オリンピック記念青少年総合センター

⑥関東甲信越静公民館連絡協議会

理事会①平成28年5月12日(木)

相模原市大野南公民館

②平成28年11月9日(水)

理事会・研修会 東京八重洲ホール

③平成29年2月3日(金)

群馬県・前橋市中央公民館

(5) 資料、刊行物の発行・斡旋

省略

(6) 社会教育機関・団体との連携事業、運動

委員委嘱団体等は会長、副会長、事務局長で分担

特別委嘱 新潟県社会教育委員

新潟県高齢者大学運営委員

新潟県地域家庭教育推進協議会委員

新潟県社会教育研究大会

新潟県民福祉大会

新潟県ふるさとづくり大会

実践記録シリーズ

216

うちのでないと

～若者の公民館利用者拡大を目指す～

新潟市西地区公民館

【はじめに】

当公民館では利用団体数減少の対応策として、平成25年度より、新規講座を立ち上げ自主グループ化まで支援する事業に取り組んできました。これまで高齢者を対象としてきましたが、今年度は今までにない若者向けの講座を立ち上げ、若者の利用者拡大を目指すことを目的としました。

【事業プログラムの企画】

企画にあたり、実際の若者の意向を取り入れるため、20～30代の公民館活動協力員から企画会議に参加してもらいました。若者が参加しやすいよう月曜夜間の開催、対象年代を絞るなどの工夫をし、「大人の家庭科」「作る楽しみ」「地域活性化」をテーマとした西地区公民館ならではの若者向けプログラムを策定しました。

また、講座名は「内野の夜」と「内野でない」と体験できない」という意味を掛け合わせた「うちのでない」と決定しました。

【活動内容の様子】

第1回：「おいしい紅茶で自己紹介」

(17名参加)

おいしい紅茶の入れ方を学んだ後、紅茶を飲みながら各班で自己紹介をしました。

第2回：「癒しのレインボーキャンドル作り」

(18名参加)

和ろうそくを再利用してオリジナルキャンドルを作り、各班で作品を披露しました。

第3回：「プロから教わる魚のおろし方」

(19名参加)

若い男性向けにプログラムに取り入れた内容です。お寿司屋の板長指導のもと、皆で失

敗を恐れずチャレンジしました。

第4回：「きちんと和食」酒粕&おからレシピ」

(19名参加)

酒蔵の「酒粕」、豆腐屋の「おから」、内野地域ならではの食材で調理しました。地域の元気な女性たちが講師に、若い参加者との交流も図りました。

第5回目：「おたのしみ茶話会」

(15名参加)

お店の方から出張カフェをしていただきました。番外編の企画をテーマにフリートークしてもらいました。

番外編①：「和食の基本はおいしいダシから」

(19名参加)

参加者企画の一案目として「ダシ」の回とし、ダシの種類、取り方、飲み比べの後、ダシを使った調理をしました。

番外編②：「いもジェンヌdeクッキング」

(25名参加)

参加者企画の二案目、新潟市西地区の特産品のいもジェンヌ(さつまいも)を使った調理



プロから教わる魚のおろし方



おたのしみ茶話会

を行いました。いもジェンヌは、活動協力員の畑で栽培したものを提供いただき、職員及び企画委員でいも掘りをして調達しました。



いもジェンヌdeクッキング

【成果】

アンケート結果から、楽しかった、もっと続けたいという声が多く寄せられました。若者にとっては職場でもない家庭でもない楽しく交流できる第3の居場所になったのではないかと思います。また、若者の公民館利用拡大のきっかけになったのではないかと思います。

そして、今回の講座のように、講師を内野商店街の方等に依頼したり、内野ならではの食材を使用するなど、地域ならではの題材をテーマにすることで西地区公民館ならではの限定感、売りとなる講座を開催できたと思います。

【今後の展開】

参加者の自主グループ化につなげ、公民館利用が拡大していけたらと思っています。また、若者にも口コミが有効であることがわかりました。今まで公民館を利用したことのない若者にとっては友人からの口コミがあれば参加してみようと思えるそうです。公民館をPRしてくれる若者の利用を少しずつでも増やしていくことが大切だと思います。

(高山)



機織りを経て

染織サークル

市の伝統産業を後世に伝えるため昭和57年に機織り教室としてスタートしました。当初の人気は高く、織機の台数に限りがあるため抽選でもれた人も沢山いました。平成12年から「染織サークル」として立ち上がり、毎週日曜日に活動をしています。主に市の展示会や地区公民館の文化祭の出展に向けて、タペストリーや小物を作成しています。また、公民館の「はたおり教室」で講師を務めさせていただくなど充実した活動を続けています。しかし、高齢化の波が押し寄せ



後継者探しという心配の種もあります。見附の産業を支えた「機織り」を少しでも残せるよう、これからも織り伝えていきたいと思っています。

見附市・染織サークル
三本恵美子 記

楽しんで編もう

手編みサークル

公民館の和室で毎週月曜日の午後、1年をとおして編物をやっています。平均年齢60才以上、80代の人も数人います。別に教える先生はいませんが、お互いにわからない所は



湯沢町・手編みサークル
松田 久子 記

教えたり考えたりしながら何とか皆すてきな作品を作って楽しんでいきます。毎回出席率も良く、家で一人で編んでいるより大勢で集まっているような話をしながらボケ防止にもなるし一石二鳥です。

2時間位の手仕事の後のお茶の時間がまた楽しみです。それぞれ皆で持ち寄った手作りの漬け物や煮物等で話がはずみます。皆の完成したすばらしい作品は、成果の発表として年に1回の文化祭に出品します。これからも楽しみながら編物をやって行こうと思っています。

新潟市豊栄地区公民館

囑託 岩野こずえさん

豊栄地区公民館2年目の岩野こずえさんをご紹介します。

「サタディキッズ、頑張れ〜!」体育館に岩野さんの大きな声が響きます。1月の他館と地域の団体との3団体合同運動会。小学生対象の体験活動事業「サタディキッズ」での1コマです。当日の子ども達は過去最高の盛り上がりで、異学年異学校の参加者の団結力が增强したとか。何ごとにも一生懸命な岩野さんは、学生スタッフや活動協力員の信頼も厚いのです。

誰にでも誠実に対応し、講座に参加された方々と良好な関係を築いています。雑学を含め、物知りの面もあり、昼休みの事務室での雑談に笑いの花が咲くこともしばしばです。

来年度の講座がどのような内容になるのかとても楽しみです。

(新潟市豊栄地区公民館 鈴木由美子 記)



上越市社会教育課

公民館協力員 高橋由美子さん

平成19年度から公民館新道分館の業務に携わり、現在は講座の企画・運営を中心に新道分館の業務をテキパキこなす高橋さん。講座の企画やお便りの作成では、地域の方の要望や新しい視点を取り入れようと工夫し、たくさんのアイデアが出てきます。また、ご自身が過去に受講されていた「母親学級」での経験を踏まえ、公民館での学びの大切さを伝えようとする姿にいつも刺激を受けます。

「ゆっくりしていい〜」と言いながら、温かい笑顔で迎え入れてくれる高橋さん。ついつい長居して私もいろんなことを相談しています。丁寧な窓口対応と講座運営のおかげで、新道分館にいらっしゃる方はみなさん笑顔。地域の方々から厚く信頼されています。これからも地域の人と人をつなぐ、温かい公民館の運営を続けてください。

(上越市社会教育課 社会教育主事 大坪 美樹 記)



素顔拝見

ネットワーク

Net work

第3回関東甲信越静公民館
連絡協議会理事会(関プロ)開催

今年度3回目の関プロ理事
会が開催されました。理事の
佐藤会長と田原事務局長が出
席しました。

期日：平成28年2月5日(金)

13:30～16:30

会場：相模原市橋本公民館

* 来年の関プロ大会の分

科会会場の一つ

内容：

1 関プロ東京大会の事業

報告・会計決算・監査

2 平成28年度神奈川大

会、29年度群馬大会開
催概要

3 平成30年度首都圏大会

予定

質疑

○東京大会は土曜日の一日

開催で従来の日程と違っ

ていた。参加費が一律

3,500円は高い。神

奈川大会では改善。

○神奈川大会では昼食弁当

販売をしない。会場周辺

にレストラン等多数ある

ので。

○神奈川大会では会計の一



予算運営について会議後善後策を協議

元化を図るため、事務局
に出納員をおく。
○各県公連で、構成市町村の
財源縮小から予算上に問
題が生じている県がある。

お・元・氣・で・す・か

芳賀代志栄
(長岡市)



自分はいつも「元氣」だと思っ
ていた。子どもの頃からあまり泣い
たことがない。それが、このたびだけ
はどん底気分を味わっていた。
秋に、夫が急に体調を崩し、たっ
た16日間の入院で逝ってしまった。
茫然自失の中で夫を見送り、気が付
けば私1人の暮らしになっていた。
日に何回も急に鼻の頭がツーンとし
てきて涙がこみ上げてくる。
退職して半年。私の人生設計図で
は、あと20年は2人の旅やら孫育て
の夢が描きこまれていたのにとピー
ピー泣いた。けれども、このごろ気
づいた。「だめだ、私の『元氣喪失』は
周りに伝染する！」

※お元氣ですがのコーナーは現役をリタイアした方がその後も元氣に活動している様子を紹介するコーナーです。

庭に植えた椿の蕾が膨らんでき
る。無趣味の夫に私が押し付けた植
物の世話を結構楽しそうにやってい
た姿を思い出す。百種を超える私の
植物コレクションだが、木本と山野草
が多い。彼らの植生に惹かれるのだ。
昼夜の長さや温度を測って花をつけ、
鳥や蝶を誘って実をつけ、種を残す。
置かれた場所ですべていく能力には
舌を巻くばかりだ。
民生委員をしていて、高齢者さん
との触れ合いが多い。思いついて、
先日、近くの高齢者センターに鉢植
えをお持ちした。お雛様と並んで咲
く花々に春近しを感じた。

恵贈資料
紹介

全国公民館セミナー研修資料
全国公民館連合会

平成28年1月6日(水)
8日(金)に国立オリ
ンピック記念青少年総合セン
ターを会場に開催されたセ
ミナーの研修内容を収録し
た資料です。

この研修会は、一流の講
師を迎え、毎回、レベルの
高い研修会になっていま
す。今回は、県内公民館職
員4名が参加しました。来
年度も同時期に開催され
ます。職員の研修としてど
うぞ参加してください。

大切な子どもたちのために

日本の将来を担う大切な子どもたちや、地域住
民の安全を確保するため、公立学校施設の耐震化
を推進しています。

新潟県公立学校施設整備促進期成会
会長(出雲崎町長) 小林 則 幸

新潟市中央区新光町4-1 新潟県自治会館内
TEL 025(285)0041 FAX 025(285)1609

事務局長のつぶやき

日本が世界に誇るものは数多
くありますが、インスタントラ
メンもその一つ。今でも人気の
「チキンラーメン」(日清食品)が
登場したのは、今から50年以上も
前で、どんぶりに麺を入れて熱湯
3分でするラーメンは当時の

食べものとしては衝撃的でした。
同じく50年以上の歴史がある
「公民館月報」は世界に誇ると
か、衝撃的とかは無縁ですが、い
つもちょつとだけの前進を心が
けたいと思います。一年間のこ
購読ありがとうございます。

(田原)